



子ども大学よこはま  
THE CHILDREN'S UNIVERSITY OF YOKOHAMA

## 2016年度 第6回授業の報告

日時 2017年1月14日(土曜日) 14:00~16:00/場所 横浜市技能文化会館

1月14日、「子ども大学よこはま」の第6回目の授業を横浜技能文化会館において開催致しました。出席した“学生”は、全部で49人、学年別内訳は、6年が9人、5年が21人、4年が19人でした。

### プログラム

<第6回授業>

ワールドゼミナール「留学生と話そう！外国と日本の暮らし」  
～国際理解支援協会教育プログラム「留学生が先生！」～

「私の平和な国ベトナムと人々の暮らし」

講師：Nguyen Doan Trang(グエン ドアン チャン) 先生



◇ 先生の紹介

出身国および出身都市：ベトナム・ハノイ

留学先大学 専攻分野：上智大学 経済学部経済学科 学部生

「私の母国イランと人々の暮らし」

講師：Zahra Moharramipour (ザヘラ モハッラミプール) 先生



◇ 先生の紹介

出身国および出身都市：イラン・テヘラン

留学先大学 専攻分野：東京大学 総合文化研究科 修士課程

先生、楽しい授業をありがとうございました！



### <授業内容>

今回は2つのクラスに分かれて途中の休み時間で先生が入れかわり、ベトナムとイラン、2つの国の授業を受けました。先生がそれぞれの国の民族衣装を身にまとい、母国語であいさつをしながら入室すると学生たちはびっくり。自己紹介のあと、それぞれの言葉、自然や町の様子、民族と衣服の文化、食文化および伝統行事を講義していただきました。最後には、日本に留学した目的や、将来はどんなことをしたいか夢を語っていただきました。

## 授業後のアンケートから



### “学生”のアンケート回答から

回答は49名の出席者のうち48名。うち4年生：19名、5年生：20名、6年生：8名、学年無記名：1名。

◆イランとベトナムの話を聞いてどちらも「ことばや文字」が印象に残ったとする学生が最も多く、ついで「着るもの」「食べもの」の順になっています。その他には、「地形、気候」や鉄道がないことなどがあげられました。

◆また、今回の授業を受けて83%の学生が外国のことをもっと知りたくなったと回答しています。

国名	ことばや文字	着るもの	食べもの	行事	先生のこと	その他
イラン国	33 (69%)	30 (63%)	19 (40%)	11 (23%)	13 (27%)	4 (8%)
ベトナム国	33 (69%)	26 (54%)	23 (48%)	10 (21%)	9 (19%)	7 (15%)

### ◇今日の授業を受けた感想

#### <4年生>

- ① イランではくだものが安く売っているから、ぼくはイランにいったら、いっぱいくだものをかいたいです。ザクロを食べたいです。  
ベトナムでは竹のぼうしがあるので、それをかぶってみたいです。
- ② 服を着てみて、私の知らない服が分かった。他国の服も意外にあたたかい（イランの方があついのに）。今回、いろんな国の人と出会えてうれしかった。
- ③ いろいろな国の文字や文化、食べ物のことがよくわかった。
- ④ 外国と日本は、最初は、ほぼ同じかと思ったら、意外とちがってビックリしました。
- ⑤ 文字にアルファベットでもMa<sup>1</sup>とかいて「ま」で、言いかたがちがうこととおもしろいなど思いました。  
民族衣しょうでは、国でも二つあったりして、いいなと思いました。他の国の民族衣しょうもみてみたいなと思いました。
- ⑥ 外国と日本ではにているところと、にいていないところがあるのだと思った。
- ⑦ イランのことや、ベトナムのことがよくわかってうれしかったです。
- ⑧ あまりことばがわからなかった。いろいろなことをした。今日のじゅぎょうも楽しかった。
- ⑨ 最初にベトナム語やペルシャ語をいきなり聞いて、いみがむずかしかった。発音がちがうだけで言葉がちがうなんてびっくりした。
- ⑩ いろいろなことばがあつておもしろかった。
- ⑪ 外国と日本では、ちがうことがたくさんあるので、それを知って、世界のことをもっと知りたいです。
- ⑫ 2つの国で文化や食べもの、着るもの、字などが全然ちがいました。ベトナムの着るものは、中国とにいてるものがあつた。イランには、4つのしゅう教があつた。ほとんどがイスラム教だつた。
- ⑬ 外国のいろいろなことを聞けて、勉強になりました。
- ⑭ とてもやさしい先生たちで、とてもわかりやすく、外国のイランとかベトナムに行ってみたり、もっと調べたいなあ～と思いました！
- ⑮ 世界のいろいろな事を知りたかつたので、教えてもらえてうれしかったです。
- ⑯ イラン、ベトナム、それぞれのことがよくわかつた。すつごくたのしくわかりやすかつた。
- ⑰ 私は、「(ベトナムの文字)」という文字で、「こんな文字があつたんだ～」と新しい発見ができていいと思いました。あと、2人は、すつごく努力したんだな、と話を聞いてわかりました。



#### <5年生>

- ① 自分は国内のことだけ気にしていたので、外国の話を聞いて「ほかの国のことも知りたい」と思いました。
- ② いろいろな行事や着るものを知ることができて楽しかつた。
- ③ イラクやベトナムの文化がよくわかり、楽しかつた。
- ④ イランの国花を初めて知りました。あまりバラだとは思わなかつたので、びっくりしました。また、ものが安いので「イイナ～」と思ひました。ベトナムは衣しょうが2つあるので、迷わないのかな、と感じました。  
2人とも日本語が上手なので、すつごいな、と思ひました。
- ⑤ イランやベトナムの文字が印象的だつた。
- ⑥ とても楽しかつたです。



- ⑦ 民族衣しょうがいろいろな物があって、よく分かった。
- ⑧ おもしろかったです。
- ⑨ ベトナムの文字Ma<sup>ˊ</sup>などが「まみむめも」のどれか、かと思ったけど、ま↑と音を上げたり下げたりするところが予想外でびっくりしました。イランの国花もバラということにおどろきました。イランの文字もむずかしくて覚えるのが大変そうでした。
- ⑩ 日本と他の国では、食べ物と服に違いがあって面白かった。
- ⑪ 外国の文字がすごくむずかしかった。
- ⑫ 日本とは、文化が異なっていて驚いた。大人になったら行ってみたい。（両国）
- ⑬ ベトナムの文字を書けるようになりたい。
- ⑭ 今日の授業で、ベトナムやイランのくらしを全く知らなかったのも、とてもべんきょうになったと思います。また他の国のことや行事などを聞いてみたいと思いました!!
- ⑮ 2つの国でも文化がまったくちがって、でも、日本と似ていることがあってびっくりした。ほかにも季節が同じようなところもあって、おどろいた。民族衣しょうも着る時があって、おどろいた。
- ⑯ 学校じゃおしえてもらえないこともあって、おもしろかった。
- ⑰ いろいろな、みんぞくいしょうがあって、すごいと思いました。また、すこし発音がちがうだけで、いろいろな意味にかわるのがおもしろかったです。
- ⑱ イランの国に行ってみたいなと思いました。
- ⑲ イランとベトナムの文化や食事のことはなかなか知ることはできないけれど、今日知ることができたのでうれしかった。
- ⑳ 他の国の人でも、日本のことが好きな人がいて、すごくうれしかった。イランもベトナムもよく分かり、今までより好きになった。



#### <6年生>

- ① 同じ文字でも、長さなどが違ったりしていた。（ベトナム）
- ② イランとベトナムの文字や着るもの、食べものなどを知ることができた。ベトナムの小学校は5年間ということにおどろいた。
- ③ イランの文字は難しいと思った。いろいろなことを知ることができた。
- ④ ベトナムの授業を受けて、特に印象に残ったのはベトナムの着るものについてです。大切な行事やお祭りなどのときに着るアオザイ、アオ トゥ タンのことを知らなかったのも、ベトナムにも日本の着物のようなものがあるんだなと思いました。／イランの授業では、食べ物が印象に残りました。日本では、ヨーグルトはデザートだけれど、イランでは、デザートではなかったからおどろきました。
- ⑤ 今日は、外のことをその国の人からくわしく教えてもらえることによって、知らなかったこと、あらためて思ったことなど、いろいろ知ることができて、よかったです。日本は、海に囲まれていて、国きょうがないけれど、イランは、近くの国によってから時間をかけてイランに行くのが大変だなと思いました。
- ⑥ 外国の文化がわかった。日本と同じところもあると思った。
- ⑦ 国それぞれ良いところがいっぱいある事が分かった。服や言葉、食べ物、風景、ちがうところがいっぱいあるほど、知りたいと思う。また、海外の方もおもしろかったり、個性が強いから、とっても話しやすいな、と思った。今日はありがとうございました。ベトナム、イラン、他のところも、大人になったらいろんなところへ行きたいです！そして、外国の方のコミュニケーションをもっと取り入れて、「堂々（どうどう）」という事を学びたいです。

#### <学年不明>

・日本とぜんぜん違う文化などたくさんを知る事ができて良かったし、イランの果物とか1kgで200円くらいなのがビックリした。



服や言葉、  
食べ物、風景…

ちがうところが  
いっぱいあるほど、  
知りたくなる

## “保護者”のアンケート回答から

### ✧ アンケート集計結果概況

- ① 授業の内容は生活や文化の違いに気づき、視野を広げるのに役立つとの評価。授業の進め方については子どもの授業への参加を促す進め方との評価になっています。
- ② 満足度ではほぼ全員が満足してくれましたが、大いに満足したと評価した保護者は過半数に達していません。
- ③ 講師として欧米からの留学生ではなく、イラン、ベトナムといった普段会うことの少ない国の留学生が民族衣装で子どもに分かりやすく講義をしてくれたことに対する感謝意見が多くありました。

#### <満足の理由>

- いろいろ満足の理由を書いていただきましたが、その多くは、普段、知ることのできないイランとベトナムの文化、生活、習慣を素敵な民族衣装をまとった留学生の子どもに分かりやすい講義で、直接聞き、知ることができたからに集約できます。
- また、この授業を受けて子どもの外国に対する好奇心が生まれたものとの意見もありました。
- 反面、子どもたちが控えめで、もっと、元気が欲しい。子どもたちに下調べをさせて参加したほうが理解が深まると思うとの意見もありました。

### ✧ その他自由意見

質問時間、配席および4年生の授業時間について意見をいただきました。また、関係者の携帯電話についても意見をいただきました。

これらの意見を今後の授業体制に参考にさせていただきます。

### スタッフミーティングから

スタッフの反省では、異なる国の言葉でのあいさつでスタートしたことから学生が緊張したことに加えて講義室が広く、受講中は静かだったとの印象がありました。

学生のアンケート結果から、他の国に対して目が開き、外国に出てみたい、あるいは他の国をもっと知りたいとの意見が多く、受講によって外国に対する意識が変わってきたと受け取れます。

また、保護者のアンケート結果からはいわゆる欧米からの留学生ではなく、日常では出会えない2国の留学生のお話を聞け、学生の視野を広げるのに役立ったとの意見が多く、満足度も高く評価されていることから、第6回授業は授業目的を十分達成したと結論しました。

☆授業運営をサポートしていただける会員を募集しています。

会員の会費は2,000円(年間)です。会員としての活動は授業内容の検討、授業当日の受付、会場の整理などです。日本の将来を担ってもらう子ども達に学校とは違う教育をとお考えの方は、ぜひご入会下さい。

また、直接運営には参加しないけれど応援して下さる賛助会員(個人・法人)も募集中です。

※入会をご検討中で授業参観をご希望の方は、事務局にご相談ください。

2017年度の学生募集は新年度より開始いたします。

2016年度の授業に出席した学生・研究生で希望者は新年度も継続できます。



子ども大学よこはま  
THE CHILDREN'S UNIVERSITY OF YOKOHAMA

特定非営利活動法人子ども大学よこはま 〒226-0027 横浜市緑区長津田 1-22-2-38

電話 090-3903-6875 EMAIL [inform@kodomodaigaku-yokohama.com](mailto:inform@kodomodaigaku-yokohama.com)

<http://www.kodomodaigaku-yokohama.com/>

<https://www.facebook.com/kodomodaigakuyokohama>